

## こんなにつながっているんだ！幼児期の学びと小学校教育

7月30日に開催された上田こども園公開保育を通して見られた遊びを通した学び（資質・能力「10の姿」）と小学校教育とのつながりについて紹介します。

**緑**：知識及び技能の基礎

**青**：思考力・判断力・表現力等の基礎

**ピンク**：学びに向かう力、人間性等



3歳児 色水遊び

### 幼児期での遊びを通した学び

子ども達は、色水遊びを通して、色を出すための方法や道具の特性・使い方など様々なことを学んでいます。遊びを繰り返していくことで色の美しさや違い・変化に気付いたり、草花の特性にも気付いたりしていくことでしょう。色が上手く出せなくて困っても、友達が道具を使う姿や工夫している姿を見たり、保育者の支えを頼りにしたりしながら、自分で色を出して遊ぶ楽しさや喜び、充実感を味わいます。その他にも、使いたいものを使えないという葛藤体験なども繰り返しながら、言葉で思いを伝えることや、交替で譲り合って使う必要があることにも気付いていきます。

### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境構成

保育者は、3歳児が色水遊びをしたいというきっかけを作るために、年中・長児と共に場を共有しながら遊ぶ時間を確保し、意図的に興味が湧くような援助が必要です。そして子どもの内面にどのような願いが生まれたのかなどを読み取り保育計画を立て、色水に使う草花や用具を準備しておくだけではなく、子ども自らが環境（人・もの）に働きかけていけるような配慮が大切です。

年長児の色水遊びを  
じっと見ていました



職員間でシェア  
してみては？



A先生

3歳児にも色を出す楽しさを味わってほしいですね。

3歳児は一人一人が自分のペースでじっくり楽しめるようビニール袋が必要かも。



B先生

### 主に見られた幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）

- 健康な心と体 ●自立心 ●協同性 ●道徳性・規範意識の芽生え ●社会生活との関わり
- 思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い ●豊かな感性と表現

※ここでの10の姿は、色が濃いほど、子ども集団として、その姿が多く見られたことを示しています。子ども一人一人に目を向けると、また違った姿が見えてくることでしょう。

### 小学校での各教科等における資質・能力とのつながりは？

#### 【国語】

発見したことなどをどのように伝えたらわかりやすいかを考えながら説明する。

#### 【生活】

自然物を使って遊ぶ活動を通して、それを使って遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しく工夫したりすることができる。

#### 【理科】

物の性質や光の性質等について問題を見出し、解決しようとする。

#### 【道徳】

相手のことを思いやり、相手の立場に立って物事を考え判断することができる。

#### 【図画工作】

感じたこと、想像したことなどを絵で表現するために、好きな色を考えたり、混ぜ合わせて好きな色を作り出したりしながら、どのように表すか考える。

緑：知識及び技能の基礎

青：思考力・判断力・表現力等の基礎

ピンク：学びに向かう力、人間性等



4歳児 お絵描き



4歳児 友達と一緒に

### 幼児期での遊びを通した学び

子ども達は、生活の中で体験したことや思ったことを描いたり、様々なものを作ったりします。そして、色々な素材、道具、表現方法などと出会い、ものの特性や使い方などを知ることを通して遊びの幅を広げ、自分のイメージを形にする楽しさや喜びを実感していくことでしょう。それを身近な保育者や友達に、言葉と身振り・手振りを使って自分の思いや願いを伝える中で、次第に自分のイメージと友達のイメージがつながる喜びや、一緒に遊ぶ楽しさを味わっていきます。時には、自分の使いたいものを使えなかったり、友達と場所の取り合いをしたりするなど、自分の思うようにいかず落ち込む姿も見られることでしょう。そのような葛藤体験を繰り返しながら、自分の要求と友達の要求に折り合いを付けたり、自分の要求を修正したりする必要性に気付いていきます。

#### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境構成

幼児期の自己表現は素朴な形で行われることが多いので、保育者はそのような表現を受容し、子ども自身の表現しようとする意欲を受け止めて、子どもが生活の中で子どもらしい様々な表現を楽しむことができるよう援助することが大切です。環境構成では、遊びの発展性を見通して様々な素材を用意したり、多様な表現の仕方に触れられるようにしたりすることが重要です。

製作遊びに興味・関心  
が出てきました



必要なものは何か  
考えましょう



A先生

様々な素材を組み合わせたものを作って置くと、考えや工夫を広げるヒントになるかも

段ボールや模造紙などを用意すると友達と協力して作ったり描いたりする体験につながるかも



B先生

### 主に見られた幼児期の終わりまでに育てほしい姿（10の姿）

- 健康な心と体 ●自立心 ●協同性 ●道徳性・規範意識の芽生え ●社会生活との関わり
- 思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い ●豊かな感性と表現

※ここでの10の姿は、色が濃いほど、子ども集団として、その姿が多く見られたことを示しています。子ども一人一人に目を向けると、また違った姿が見えてくることでしょう。

### 小学校での各教科等における資質・能力とのつながりは？

#### 【国語】

自分で工夫して描いたことや作ったことを言葉で表す。

#### 【生活】

学校探検で発見したことなどを絵に表したり、地図を作ったりすることにつながる。

#### 【算数】

ものの形や数を認識し、組み合わせ方を考えていく。

#### 【道徳】

相手のことを思いやり、相手の立場に立って物事を考え判断することができる。

#### 【図画工作】

色々な素材を使ったり、組み合わせたりしながら、楽しく遊ぶイメージをもって作る。

緑：知識及び技能の基礎

青：思考力・判断力・表現力等の基礎

ピンク：学びに向かう力、人間性等



5歳児 製作遊び



5歳児 お化け屋敷作り

### 幼児期での遊びを通した学び

子ども達は、自分の生活経験から「〇〇を作りたい」と願いが生まれ、折り紙や空き箱・容器など様々な素材を使って、自分のイメージに合うものを作ろうとします。イメージをより豊かにし、何かになりきって遊ぶ姿も見られるでしょう。また、セロハンテープやガムテープ、はさみ、段ボールカッターなどの使い方や、用途に応じた使い分けも学んでいきます。その中で、友達の互いの良さや特性に気づき、友達関係を広げていき、自分なりのイメージや思いをもって友達と交流を重ねることによって、次第に「もっとこういうものを作りたい」と共通の願いや目的が生まれます。その共通の願いや目的を実現しようと自分の意見を言ったり、友達と相談し合ったりすることを繰り返しながらより良い方法を考え、工夫したり、協力したりする楽しさや充実感を味わうようになります。友達と思いを共有しているからこそ、多少時間がかかっても、継続的に取り組む姿も見られます。

### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境構成

保育者は、初めから必要なものを準備するだけではなく、子どもが何を感じ、何を実現したいと思っているのかを受け止めながら遊びに必要なものを子ども達と相談しながら準備することが大切です。その中で、子ども達のもっているイメージを言葉や文字、イラストなどにして理解を助けたり、他の子どもが参加しやすい雰囲気を作ったりすることも大切な視点です。

〇〇を作りたいという  
子が数名見られます



イメージをもてる  
手立てを考えま  
しょう



A先生

関連する本などがあると、自分たちで調べたり  
イメージを広げたりできそうですね。

子ども会議などを活用して、クラス全体  
で共有すると、色んなアイデアが出る  
かも？



B先生

### 主に見られた幼児期の終わりまでに育てほしい姿（10の姿）

- 健康な心と体 ●自立心 ●協同性 ●道徳性・規範意識の芽生え ●社会生活との関わり
- 思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い ●豊かな感性と表現

※ここでの10の姿は、色が濃いほど、子ども集団として、その姿が多く見られたことを示しています。子ども一人一人に目を向けると、また違った姿が見えてくることでしょう。

### 小学校での各教科等における資質・能力とのつながりは？

#### 【国語】

劇をどのようにまとめた  
りつくったりしたらよいか  
を友達同士考え、伝え合う。

#### 【生活】

おもちゃ作りでは、自分なりの工夫を  
友達に伝えたり、友達のやり方を取入れ  
たりし、さらに面白いものを作る。

#### 【算数】

ものの形や数を認識し、  
組み合わせ方を考えてい  
く。

#### 【道徳】

登場人物になりきって主人公  
の心情に近づくことができる。

#### 【図画工作】

「こんなおもちゃで遊ぶと楽しい」  
と考えたり、工夫して作ったりする。

#### 【社会】

地域や仕事についての  
学習や見学につながる。

## 【参考・引用文献】

- 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説（フレーベル館 平成30年3月）
- 小学校学習指導要領（文部科学省 平成29年3月 告示）
- あそびの中の学びが未来を開く 幼児教育から小学校教育への接続（世界文化社 田澤里喜、吉永安里／編著）
- 幼児教育から小学校教育への接続カリキュラム 学びをつなぐ希望のバトンカリキュラムー 学びに向かう力を発揮するー（福井県幼児教育支援センター 平成31年3月発行）

## 【参考資料】

- 架け橋プログラム 幼児教育と小学校教育がつながるってどういうこと？（幼児教育及び小学校教育関係者向けの参考資料）第2章 各教科等における学びのつながり（文部科学省）
- 令和6年度豊見城市保幼小連携推進事業（架け橋プログラムモデル校区事業）上田こども園公開保育及び合同研修会参観シート・ワークシート